

従業員の雇用と生活を守ることこそ、 大企業の最大の社会的責任です 会社の身勝手なリストラ策は許されません！

NEC埼玉、NEC長野の開鎖でリストラが

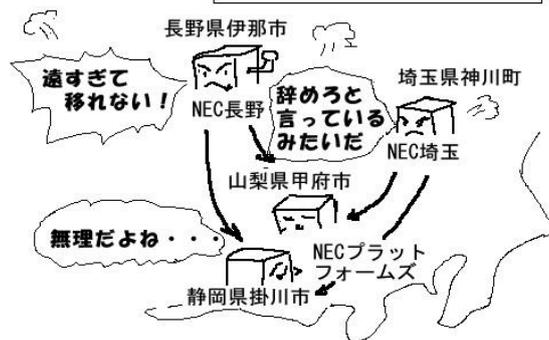
NECは今年の2月にNEC埼玉とNEC長野を閉鎖し、NEC埼玉の500人とNEC長野の190人は甲府と掛川にそれぞれ移ると発表しました。

しかしNEC埼玉では最初に事業継続要員を発表し、その他の従業員は自己責任での職探しを前面に出し、職務経歴書の提出、公募による職探し、転身支援サービス、退職加算金など、2012年に強行した「1万人リストラ」と同様のリストラを行っています。寄せられたアンケートでは「技術職なのに遠地に現場の仕事が提示されたので退職を決意した」と退職ありきの卑劣なやり方で多くの人が退職に追い込まれています。

NECは大企業として地域経済と雇用を守る社会的責任を果たすべきです。

この異動は

レッドカード！



遠藤社長の次期中計の柱は人員削減ですか？

遠藤社長は2015年度上期決算説明会で次期中計の収益増の第一の柱にNMPでのスタッフ削減を上げました。今後3年間の事業方針の柱が身勝手な「従業員いじめの人員削減」とは経営者として恥ずかしくないのでしょうか。

そして、NECは上期に出向させたスタッフを昨年11月から玉川のNMPビルへのビル移転を開始しましたが、関係会社についてもスタッフ業務のNMPへの業務移管の検討を始めています。

今後、NMPという密室でSGA率3割削減、営業利益率10%に向けた退職強要・派遣業務への転換などの人員削減を柱としたリストラ策が予想されます。

困った時には電機・情報ユニオンへご相談ください。

これ以上目標が増えるの！

評価育成制度の見直しの内容が明らかになって来ました。

その中にキャリアレビューにある行動目標を業績レビューと一緒に年2回行うとあります。

今後は10月、4月とも行動レビューと業績レビューの6テーマの目標の成果報告と新目標設定が必要となり、組合員にとってだけでなく上司である管理職にも大変な負担増となります。

組合員からは「これ以上目標を増やさないで」「いくら頑張っても給料が増えない」などの戸惑いと不満が寄せられています。「相対評価」、「中高年に不利な昇給表」、「賃下げ要求」などの問題を組合員の立場に立った改善が必要ではないでしょうか。

リストラ掲示板にみなさんのご意見をお寄せください。

NEC&関連労働者ネットワーク 2015年11月

ELICNEC

(連絡先) 田町 : 九野健三 090-9670-1150

玉川 : 森 英一 090-4834-6876

府中 : 益田武廣 080-3389-0028

ELICNEC URL : <http://www.elicnec.com/>

NECで働く誰もが2万円以上の賃上げで生活悪化とデフレ不況にストップを！

今年の春闘では、水準改善額（ベースアップ）として「6000円（ベア2%）要求」を掲げて取り組みましたが、結果は、3000円（ベア1%）にとどまりました。

職場からは「物価上昇分（3%強）より低い要求は、納得できない」「満額獲得しても、実質賃金は低下する」「生活を向上させるためには、7%の賃上げが必要だ」など、要求の低さに対する批判と不満の声が出されました。

消費者物価指数は、消費税増税分3%とアベノミクスが引き起こした円安による輸入価格の高騰により、3%を超えています。特に、毎日の生活に欠かせない生活必需品の値上がりは5%以上にもなり、生活を大きく圧迫しています。

「賃金体系維持（定期昇給）+3000円（ベースアップ）」程度の賃上げでは、生活が苦しくなる、悪化することは必至ではないでしょうか。

来春闘では、生活実態や要求を出し合いながら、大幅なベースアップを要求していきましょう。

内部留保のわずか6%弱で

2万円の賃上げができる

我々の給料に回せ！



営業利益
1281億円
内部留保
5844億円



内部留保にため込まず、労働者の賃金に回せ

資本金10億円以上の大企業（金融・保険業を除く）の内部留保は、前年から24兆円積み増し、299.5兆円の巨額に達しています（14年度財務省「法人企業統計」）。内部留保が増加する第1の要因は、企業収益が増えているにもかかわらず、賃金の引き上げに回されていないことです。

NECは、昨年度営業利益1281億円（営業利益率4.4%）をあげ、内部留保は330億円増の5844億円（一人当たり591万円）になっています。内部留保のわずか6%弱を活用すれば、NECで働く全社員（9万8882人）が2万円の賃上げが可能です。

「儲けを内部留保に回さず、労働者に回せ」「内部留保の数%を賃上げに活用せよ」の声を高めていきましょう。

日本経済を良くするためにも、大幅賃上げが求められています

電機産業では、4年前のパナソニックの4万人削減を皮切りにして、人減らしリストラが相次ぎ、27万人を超えるリストラの嵐が続いています。

リストラを引き起こす大本には、売上げが伸びない「デフレ不況」を人員削減で乗り切ろうとする経営施策があります。アベノミクスは、「デフレ不況」を脱却できず、格差と貧困を拡大しました。

「デフレ不況」を克服する確かな方法は、GDPの6割を占める個人消費を増やすこと、そのためには、労働者の大幅賃上げが必要不可欠です。

自らの生活を向上させ、日本経済を良くするためにも、来春闘では大幅賃上げを実現していきましょう。

2016春闘「生活改善要求アンケート」への協力をお願いします。アンケート葉書また下記URLでWeb回答ができます。

URL：<http://www.denkikon.net/opinion/>

ひとりでも入れる労働組合
電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒142-0043

東京都品川区二葉 2-20-8 染野ビル 2F

Tel 03-6421-5323 Fax 03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

URL: <http://www.denki-joho.jp>